



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月28日

上場取引所 東

上場会社名 田岡化学工業株式会社

コード番号 4113 URL <http://www.taoka-chem.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 佐藤 良

問合せ先責任者 (役職名) 事業支援室部長

(氏名) 勝本 泰仁

TEL 06-6394-1221

四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	15,441	7.0	1,247	70.2	1,257	66.6	806	220.2
27年3月期第3四半期	14,426	13.4	732	178.0	754	190.5	251	171.4

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 845百万円 (192.0%) 27年3月期第3四半期 289百万円 (133.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	56.23	—
27年3月期第3四半期	17.56	—

(注) 前連結会計年度より「営業外収益」の「その他」に含めておりました「受取ロイヤリティ」を「売上高」に含めて表示することとなり、前第3四半期連結累計期間も組み替えております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	18,272	7,159	39.2
27年3月期	17,856	6,444	36.1

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 7,159百万円 27年3月期 6,444百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	3.00	—	5.00	8.00
28年3月期	—	4.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	6.00	10.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想につきましては、平成27年5月11日発表の配当予想から修正しております。詳細につきましては、本日(平成28年1月28日)公表いたしました「通期業績予想の修正ならびに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	21,000	6.2	1,600	64.9	1,600	58.8	900	177.9
							円 銭	
							62.73	

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想につきましては、平成27年10月29日発表の業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日(平成28年1月28日)公表いたしました「通期業績予想の修正ならびに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.3「サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期3Q	14,440,000 株	27年3月期	14,440,000 株	
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	94,705 株	27年3月期	92,675 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	14,346,391 株	27年3月期3Q	14,349,555 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビューが実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の当社グループの売上高は154億41百万円となり、前年同四半期連結累計期間（以下、「前年同四半期」）に比べて10億14百万円の増収となりました。損益面におきましては、営業利益は12億47百万円（前年同四半期比5億14百万円増）、経常利益は12億57百万円（同5億2百万円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億6百万円（同5億54百万円増）となりました。

[セグメント別の売上高の概況]

区 分	前年同四半期		当第3四半期 連結累計期間		増 減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
精密化学品部門	6,217	43.1	7,598	49.2	1,381	22.2
機能材部門	2,608	18.1	2,551	16.5	△56	△2.2
機能樹脂部門	1,428	9.9	1,439	9.3	11	0.8
化成品部門	3,880	26.9	3,544	23.0	△336	△8.7
化学工業セグメント	14,134	98.0	15,134	98.0	999	7.1
その他	292	2.0	307	2.0	14	5.1
合 計	14,426	100.0	15,441	100.0	1,014	7.0

<化学工業セグメント>

当セグメントの売上高は、151億34百万円となり、前年同四半期と比べて9億99百万円の増収となりました。

(精密化学品部門)

医薬中間体や樹脂原料の出荷数量が増加したため、売上高は75億98百万円となり、前年同四半期と比べて13億81百万円の増収となりました。

(機能材部門)

ゴム薬品の出荷数量が増加したものの、接着剤の出荷数量が減少したため、売上高は25億51百万円となり、前年同四半期と比べて56百万円の減収となりました。

(機能樹脂部門)

加工樹脂の出荷数量が減少したものの、ワニスの出荷数量が増加したため、売上高は14億39百万円となり、前年同四半期と比べて11百万円の増収となりました。

(化成品部門)

可塑剤は原料価格の下落に伴う販売価格の修正を行ったことや、その他化成品の出荷数量の減少により、売上高は35億44百万円となり、前年同四半期と比べて3億36百万円の減収となりました。

<その他>

化学分析受託事業の売上高は、土壌調査が減少したものの作業環境測定や構造解析が増加したため、3億7百万円となり、前年同四半期と比べて14百万円の増収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べて7.5%増加し、105億10百万円となりました。これは、主として期末日が銀行休業日であった影響により受取手形及び売掛金が増加したこと等によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末と比べて3.9%減少し、77億62百万円となりました。これは、主として老朽化更新等による設備投資額を、減価償却費等による減少が上回ったことによるものです。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の総資産額は182億72百万円となり、前連結会計年度末と比べて4億16百万円の増加となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べて0.8%減少し、79億7百万円となりました。これは、主として期末日が銀行休業日であった影響により支払手形及び買掛金は増加したものの、短期借入金が返済により減少したこと等によるものです。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて6.8%減少し、32億5百万円となりました。これは、主として長期借入金金の返済による減少等によるものです。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末と比べて2.6%減少し、111億12百万円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産額は、前連結会計年度末と比べて11.1%増加し、71億59百万円となりました。これは、主として親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などによる利益剰余金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年10月29日発表の業績予想から修正しており、また、配当予想につきましては、平成27年5月11日発表の配当予想から修正しております。詳細につきましては、本日（平成28年1月28日）公表いたしました「通期業績予想の修正ならびに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

原価差異の繰延処理

操業度等の季節的な変動に起因した原価差異が発生し、原価計算期間末までにはほぼ解消が見込まれる場合には、当該原価差異を繰延べております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)および「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。

当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表の組替えを行っておりません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	285,223	218,492
受取手形及び売掛金	4,928,176	5,515,947
商品及び製品	2,889,687	2,802,530
仕掛品	73,745	19,748
原材料及び貯蔵品	1,230,391	1,578,542
その他	372,267	374,812
貸倒引当金	△40	△25
流動資産合計	9,779,451	10,510,046
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,142,953	7,173,643
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,826,841	△4,920,298
建物及び構築物(純額)	2,316,111	2,253,344
機械装置及び運搬具	18,962,678	19,137,972
減価償却累計額及び減損損失累計額	△15,606,447	△16,096,816
機械装置及び運搬具(純額)	3,356,231	3,041,155
その他	3,004,627	3,071,148
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,308,665	△1,366,650
その他(純額)	1,695,961	1,704,497
有形固定資産合計	7,368,304	6,998,997
無形固定資産	44,783	45,772
投資その他の資産		
その他	664,427	718,263
貸倒引当金	△700	△700
投資その他の資産合計	663,727	717,563
固定資産合計	8,076,815	7,762,333
資産合計	17,856,267	18,272,380

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,811,786	4,141,922
短期借入金	1,687,759	1,560,000
1年内返済予定の長期借入金	460,000	410,000
未払法人税等	172,931	369,115
賞与引当金	363,669	183,365
その他	1,475,809	1,243,218
流動負債合計	7,971,956	7,907,622
固定負債		
長期借入金	1,310,000	995,000
退職給付に係る負債	1,919,146	1,996,838
その他	211,112	213,519
固定負債合計	3,440,259	3,205,358
負債合計	11,412,215	11,112,980
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,572,000	1,572,000
資本剰余金	1,008,755	1,008,755
利益剰余金	3,907,019	4,584,653
自己株式	△24,463	△25,104
株主資本合計	6,463,311	7,140,304
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	31,154	32,519
為替換算調整勘定	28,875	29,543
退職給付に係る調整累計額	△79,290	△42,967
その他の包括利益累計額合計	△19,260	19,095
純資産合計	6,444,051	7,159,400
負債純資産合計	17,856,267	18,272,380

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	14,426,928	15,441,724
売上原価	11,707,193	12,196,548
売上総利益	2,719,734	3,245,176
販売費及び一般管理費	1,986,822	1,997,822
営業利益	732,912	1,247,353
営業外収益		
受取利息	99	264
受取配当金	5,395	7,551
その他	34,980	20,014
営業外収益合計	40,474	27,830
営業外費用		
支払利息	18,164	15,887
その他	516	2,198
営業外費用合計	18,680	18,086
経常利益	754,706	1,257,097
特別損失		
固定資産除却損	11,251	12,871
減損損失	—	41,630
事業構造改善費用	359,756	—
特別損失合計	371,008	54,502
税金等調整前四半期純利益	383,698	1,202,595
法人税、住民税及び事業税	59,295	444,293
法人税等調整額	72,433	△48,453
法人税等合計	131,728	395,840
四半期純利益	251,969	806,754
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	251,969	806,754

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	251,969	806,754
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,352	1,365
為替換算調整勘定	28,269	667
退職給付に係る調整額	7,843	36,323
その他の包括利益合計	37,465	38,355
四半期包括利益	289,434	845,110
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	289,434	845,110
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。